

| | |
|-----------|--|
| 研究課題名 | 胆管結石に対する ESD の有用性 |
| 所属(診療科等) | 長崎みなとメディカルセンター 消化器内科 |
| 研究責任者(職名) | 小松 直広 (医長) |
| 研究期間 | 承認日～2025年5月31日 |
| 研究目的と意義 | 総胆管結石の患者さんに対する内視鏡的治療(乳頭切開および乳頭拡張の両方を行う手技)について検討します。 乳頭切開が小切開に留めることができ、出血のリスクが低下すると考えられます。 |
| 研究内容 | ●対象となる患者さん |
| | 当院にて2024年5月1日～2024年11月30日の間に総胆管結石と診断され、総胆管結石除去目的に乳頭切開および乳頭拡張の両方を行う手技を受けた患者さん |
| | ●利用する情報 |
| | 患者背景因子(診断名、年齢、性別、身体所見)、検査結果(血液検査、画像検査)、使用薬剤(抗生剤、抗血栓薬)、手技関連因子(手技内容、手技時間、完全結石除去の有無、デバイスの種類)、合併症の有無(術中出血、術後出血、膵炎、胆管炎、胆嚢炎) ・血液学的検査:白血球、赤血球、ヘモグロビン、血小板、PT、APTT ・血液生化学検査:AST、ALT、ALP、 γ -GTP、T.Bil、CRP、AMY、P-AMY ・画像検査:CT、MRI、内視鏡検査、透視画像 |
| | ●研究方法 |
| | 上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。 ・患者背景、手技内容、完全結石除去率、合併症の有無 |
| 問い合わせ先 | 所属:長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所:長崎市新地町6番39号 電話:095(822)3251 (内線3553) 受付時間:月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く) |